

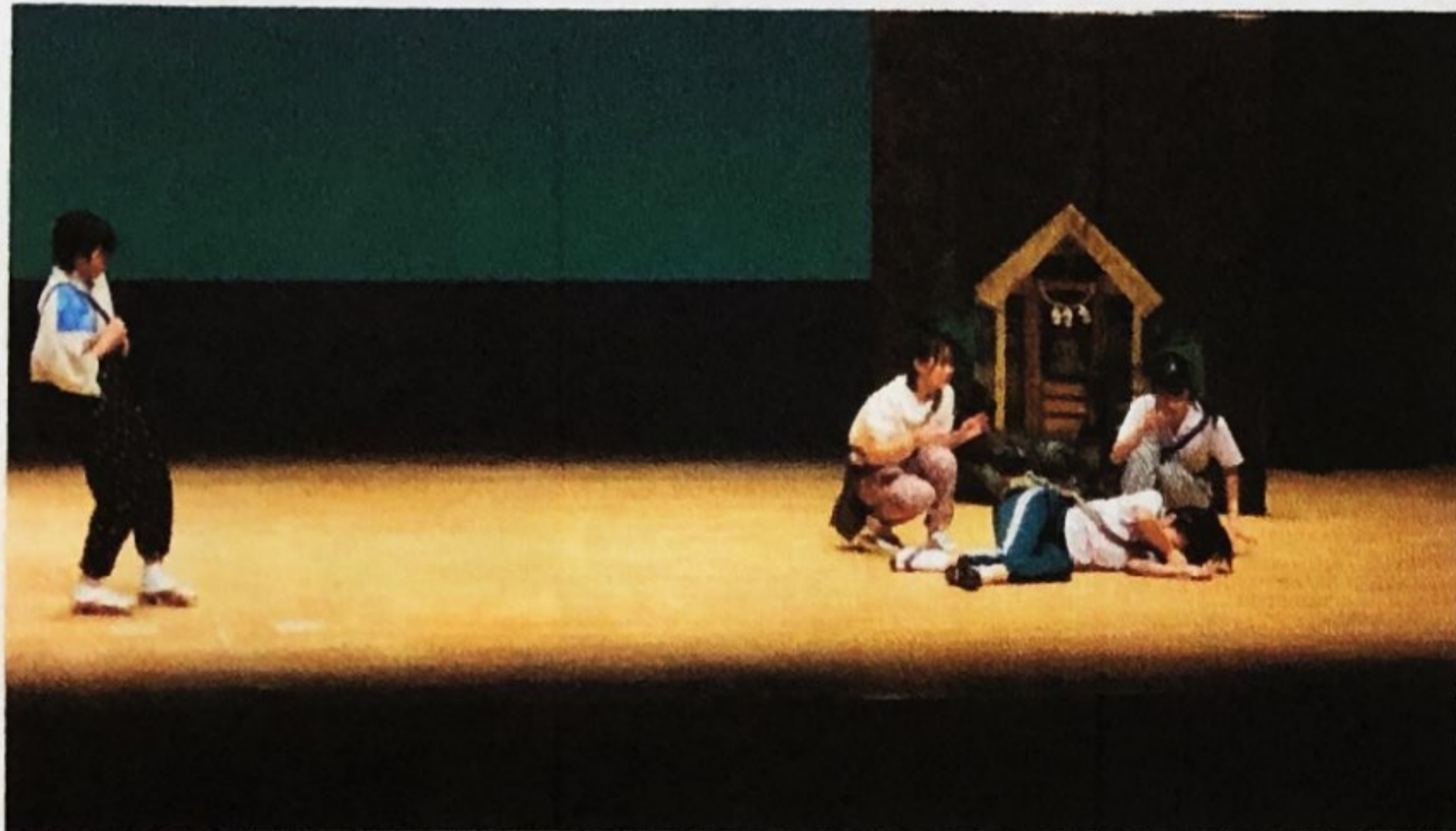
紫雲英

第75回中部日本高等学校演劇大会 12月24日(土) 2校目

呉羽高等学校「夕焼け色の約束」 作: 呉羽高校放送演劇部

○あらすじ

戦時下の富山にワープしてしまった演劇部高校生のなつき。その時代に生きる同じ高校生の千鶴と雪子に出会い、ここでの生活を知る。それは昭和20年8月1日の出来事であった。



○楽屋インタビュー

Q1 自作の台本ということで、作る上で大変だったところは何ですか？

A 空襲があった時代のすり合わせや整合性、キャラクターをしっかりと立たせることです。

Q2 演技する上で、大変だったことは何ですか？

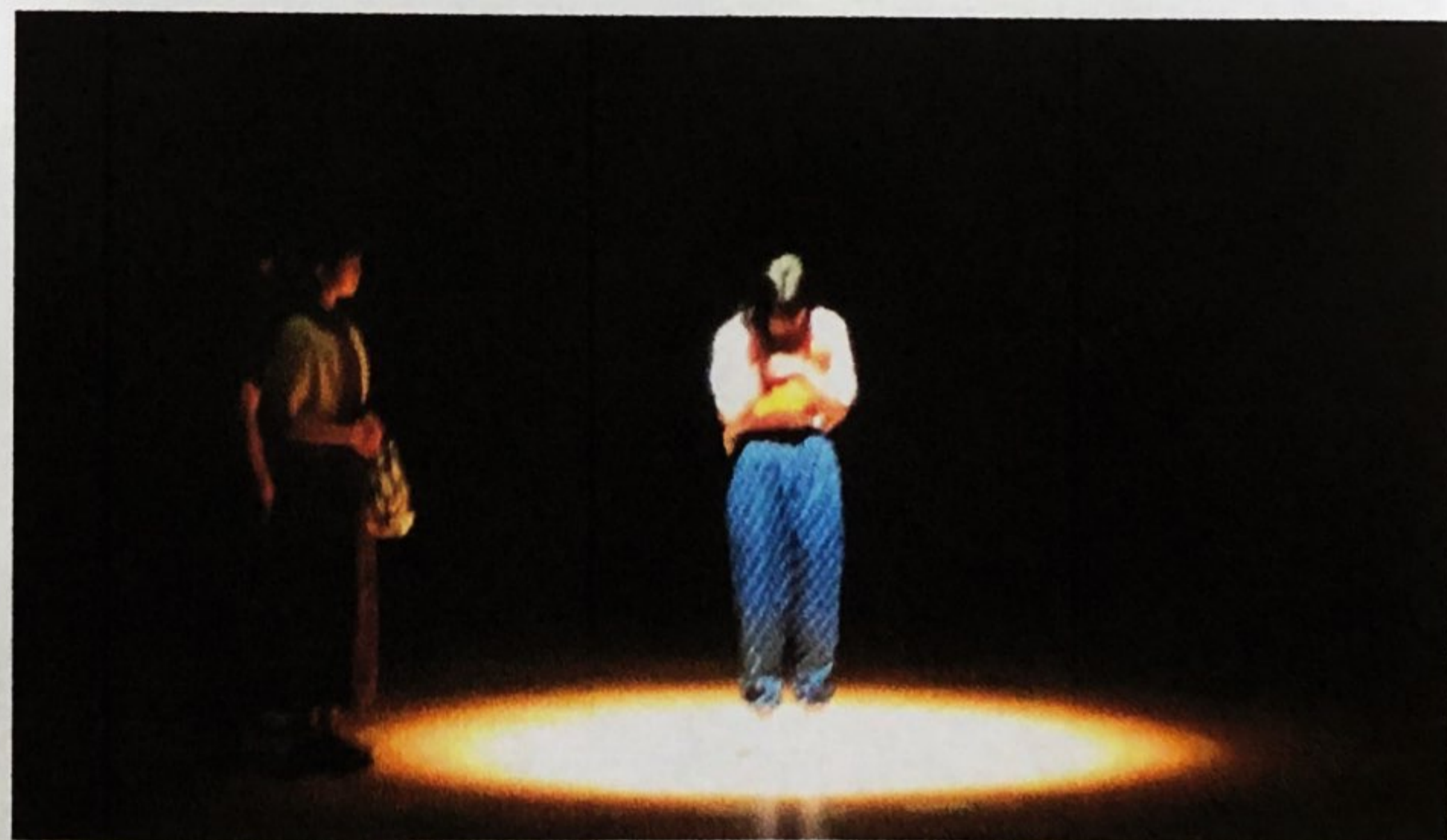
A 当時、富山弁で話していた時代で、変なイントネーションになったりしないようにすることです。

Q3 シーンの切り替わりの音楽の採用理由は？

A 私たちの高校でラジオドラマを制作していて、その中からこの時代にあったものを選びました。

Q4 この劇を公演できた感想

A 初めて富山空襲のことを知ってくれた人がいたことです。



【速報担当】ユーユー (各務野)

呉羽高校のみなさん おつかれさまでした！